

ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型) -ダイワスピリット (年1回) -

運用報告書(全体版) 第11期

(決算日 2024年8月13日)

(作成対象期間 2023年8月11日~2024年8月13日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券		
信託期間	2013年9月5日~2028年8月10日		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	イ、ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 ロ、ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券	
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド		
組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率 ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		J Pモルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
7期末(2020年8月11日)	8,837	0	△ 0.0	13,212	9.1	11,265	0.6	93.7	—	65
8期末(2021年8月10日)	9,747	0	10.3	13,636	3.2	12,023	6.7	95.0	—	51
9期末(2022年8月10日)	10,261	0	5.3	14,064	3.1	12,303	2.3	96.3	—	32
10期末(2023年8月10日)	10,537	0	2.7	14,498	3.1	14,436	17.3	95.3	—	31
11期末(2024年8月13日)	11,055	0	4.9	15,713	8.4	15,385	6.6	95.4	—	23

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、同指数の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) J Pモルガン G B I - E Mグローバル ダイバーシファイド(円換算)は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド(米ドルベース)を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注8) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：10,537円

期末：11,055円（分配金0円）

騰落率：4.9%（分配金込み）

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	8.4%	52.2%
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	4.4%	47.1%

■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、複数の投資対象通貨が対円で下落（円高）したことがマイナス要因となりましたが、投資する債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国債券ファンド（年1回決算型）－ダイワスピリット（年1回）－

年 月 日	基準価額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		J.P.E.M. Global ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2023年 8月10日	円	%		%		%	%	%
	10,537	—	14,498	—	14,436	—	95.3	—
8月末	10,701	1.6	14,631	0.9	14,676	1.7	95.5	—
9月末	10,438	△ 0.9	14,430	△ 0.5	14,300	△ 0.9	95.0	—
10月末	10,355	△ 1.7	14,391	△ 0.7	14,355	△ 0.6	94.0	—
11月末	10,691	1.5	14,975	3.3	14,991	3.8	94.2	—
12月末	10,810	2.6	14,876	2.6	14,809	2.6	95.6	—
2024年 1月末	10,948	3.9	15,250	5.2	15,058	4.3	94.1	—
2月末	11,018	4.6	15,440	6.5	15,341	6.3	94.6	—
3月末	11,156	5.9	15,626	7.8	15,452	7.0	94.5	—
4月末	11,414	8.3	15,883	9.6	15,734	9.0	94.8	—
5月末	11,554	9.7	15,990	10.3	15,930	10.3	95.6	—
6月末	11,808	12.1	16,522	14.0	16,120	11.7	95.3	—
7月末	11,281	7.1	16,170	11.5	15,555	7.7	95.5	—
(期末) 2024年 8月13日	11,055	4.9	15,713	8.4	15,385	6.6	95.4	—

(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 8. 11 ～ 2024. 8. 13）

■海外債券市況

・先進国

先進国債券市場では、金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、米国を中心に景気の底堅さが確認されたことなどから、米国主導で先進国の金利は上昇（債券価格は下落）しました。しかし2023年11月以降は、米国の経済指標が市場予想を軒並み下回ったことなどから、先進国の金利は低下しました。その後の金利はレンジ推移が続きましたが、2024年7月後半以降は、米国での利下げ観測が急速に高まり、先進国の金利は低下しました。

・新興国

新興国債券市場では、メキシコおよびトルコの金利は上昇し、南アフリカの金利は低下しました。

メキシコでは、総選挙後に財政悪化懸念が高まったことなどから金利は上昇しました。南アフリカでは、利下げ期待の高まりや総選挙後に連立政権樹立の可能性が高まったことなどが好感され、金利は低下しました。トルコでは、大幅な利上げが実施されたことなどを受け、金利は上昇しました。

■為替相場

・先進国

先進国通貨の対円為替相場は、米ドル、豪ドルは上昇（円安）し、カナダ・ドルは下落（円高）しました。

当作成期首より2024年7月前半にかけては、日銀による緩和的な金融政策の維持などを背景に円安基調となり、先進国通貨は対円でおおむね上昇しました。しかしその後は、米国雇用統計などの各種経済指標が予想を下振れ米国の景気後退懸念が高まったことや、日銀による利上げなどを背景に急速に円高が進行し、先進国通貨は対円で下落しました。

・新興国

新興国通貨の対円為替相場では、南アフリカ・ランドは上昇し、メキシコ・ペソやトルコ・リラは下落しました。

日銀による緩和的な金融政策の維持などを背景に円安基調となったことなどから、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。一方、メキシコでは、総選挙後に司法制度改革や財政悪化への懸念が高まり、メキシコ・ペソは対円で下落しました。トルコでは、高インフレの継続が通貨価値の毀損につながり、トルコ・リラは対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

（2023. 8. 11 ～ 2024. 8. 13）

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当作成期中のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

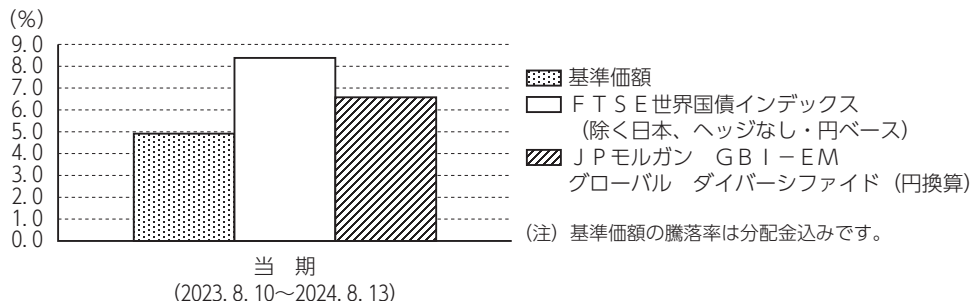
通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額であったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年 8月11日 ～2024年 8月13日	
当期分配金 (税込み) (円)	—	
対基準価額比率 (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	1,743	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 8. 11～2024. 8. 13)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	159円	1.442%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,027円です。
（投 信 会 社）	(69)	(0.623)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(86)	(0.776)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(5)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.032	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	163	1.474	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

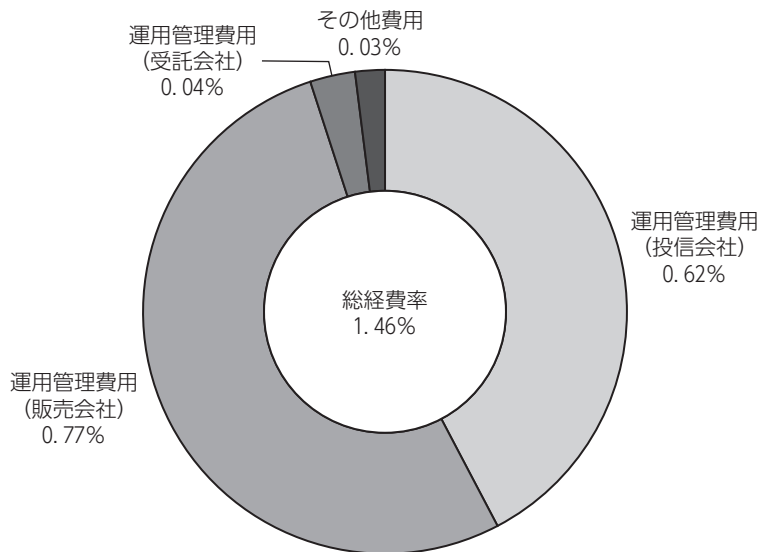
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.46%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年8月11日から2024年8月13日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数 千口	金 額 千円	□ 数 千口	金 額 千円
ダイワ外国債券 先進国 マザーファンド	468	1,006	2,759	5,955
ダイワ外国債券 新興国 マザーファンド	256	388	3,201	4,918

(注) 単位未满是切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首 □ 数 千口	□ 数 千口	評 価 額 千円
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド	7,556	5,265	12,066
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド	9,723	6,777	10,887

(注) 単位未满是切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年8月13日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額 千円	比 率 %
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	12,066	51.8
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	10,887	46.7
コール・ローン等、その他	344	1.5
投資信託財産総額	23,298	100.0

(注1) 評価額の単位未满是切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.34円、1カナダ・ドル=107.19円、1オーストラリア・ドル=96.95円、1トルコ・リラ=4.398円、1メキシコ・ペソ=7.733円、1南アフリカ・ランド=8.07円です。

(注3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(5,582,203千円)の投資信託財産総額(5,601,376千円)に対する比率は、99.7%です。

ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(5,111,790千円)の投資信託財産総額(5,116,913千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月13日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	23,298,525円
コール・ローン等	344,706
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド(評価額)	12,066,363
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド(評価額)	10,887,456
(B) 負債	170,973
未払信託報酬	170,048
その他未払費用	925
(C) 純資産総額(A-B)	23,127,552
元本	20,920,629
次期繰越損益金	2,206,923
(D) 受益権総口数	20,920,629口
1万口当り基準価額(C/D)	11,055円

* 期首における元本額は29,582,188円、当作成期間中における追加設定元本額は751,703円、同解約元本額は9,413,262円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,055円です。

■損益の状況

当期 自 2023年8月11日 至 2024年8月13日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	24円
受取利息	24
(B) 有価証券売買損益	1,442,447
売買益	1,694,778
売買損	△ 252,331
(C) 信託報酬等	△ 375,639
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,066,832
(E) 前期繰越損益金	1,435,869
(F) 追加信託差損益金	△ 295,778
（配当等相当額）	（ 1,145,124）
（売買損益相当額）	（△ 1,440,902）
(G) 合計 (D + E + F)	2,206,923
次期繰越損益金 (G)	2,206,923
追加信託差損益金	△ 295,778
（配当等相当額）	（ 1,145,124）
（売買損益相当額）	（△ 1,440,902）
分配準備積立金	2,502,701

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	24円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,066,807
(c) 収益調整金	1,145,124
(d) 分配準備積立金	1,435,870
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,647,825
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,647,825
(h) 受益権総口数	20,920,629口

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

運用報告書 第31期 (決算日 2024年 8月13日)

(作成対象期間 2024年 2月14日～2024年 8月13日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

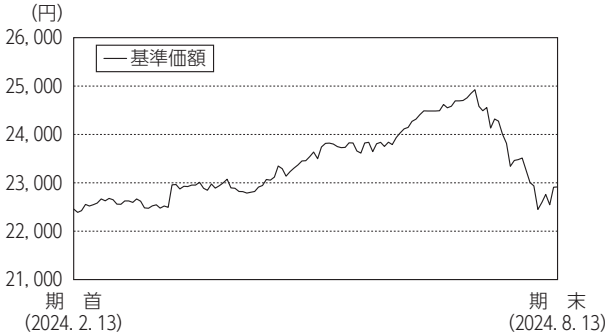
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率 (%)	参考指数	騰落率 (%)		
(期首) 2024年 2月13日	22,457	—	19,210	—	96.1	—
2月末	22,560	0.5	19,386	0.9	96.2	—
3月末	22,953	2.2	19,620	2.1	96.2	—
4月末	23,346	4.0	19,943	3.8	96.8	—
5月末	23,615	5.2	20,078	4.5	97.5	—
6月末	24,490	9.1	20,745	8.0	97.1	—
7月末	23,263	3.6	20,303	5.7	97.5	—
(期末) 2024年 8月13日	22,914	2.0	19,729	2.7	97.6	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (轉換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：22,457円 期末：22,914円 騰落率：2.0%

【基準価額の主な変動要因】

投資対象通貨がおおむね円に対して下落 (円高) したことがマイナス要因となりましたが、投資している債券からの利息収入および価格上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○先進国債券市況

先進国債券市場では、金利は低下 (債券価格は上昇) しました。当作成期首より、経済指標が市場予想を上振れるなど、底堅い米国経済が確認されたことや、FRB (米国連邦準備制度理事会) 高官からの早期利下げをけん制する発言などを受け、米国金利は利下げ織り込みがはく落する中で上昇 (債券価格は下落) 基調となり、他の国も連れて金利は上昇しました。当作成期末にかけては、米国雇用統計などの各種経済指標が予想を下振れ景気後退懸念が高まったことなどを背景に、先進国の金利は低下する展開となりました。

○為替相場

先進国通貨の対円為替相場は下落しました。当作成期首より、米国金利の上昇や日銀による緩和的な金融政策の維持などを背景に、円安米ドル高となりました。2024年3月には、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が継続しました。当作成期末にかけては、米国雇用統計などの各種経済指標が予想を下振れ景気後退懸念が高まったことや日銀による利上げなどを背景に、米ドルは対円で下落に転じました。その他の通貨も米ドル円に連れる展開となり、対円でおおむね軟調な推移となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。通貨配分につきましては、基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
(その他)	(0)
合 計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年2月14日から2024年8月13日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
外	アメリカ	国債証券	1,707 (—)
		地方債証券	— (—)
国	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル — (—)
		地方債証券	— (200)
	オーストラリア	特殊債券	— (200)
		特殊債券	千オーストラリア・ドル 795 (—)

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年2月14日から2024年8月13日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	千円	銘 柄	千円
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.125% 2032/11/15	166,414	CITY OF NEW YORK NY (アメリカ) 5.514% 2030/10/1	207,601
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.5% 2033/11/15	92,180	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 4.55% 2033/6/2	145,370
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 2% 2033/8/22	78,492	CANADA HOUSING TRUST (カナダ) 2.9% 2024/6/15	93,869
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.75% 2027/7/31	71,671
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.5% 2033/11/15	46,439
		CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 1% 2027/6/1	40,777

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちB B格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 8,400	千アメリカ・ドル 8,387	千円 1,235,844	% 22.1	% —	% 15.0	% 7.1	% —
カナダ	千カナダ・ドル 12,800	千カナダ・ドル 12,598	1,350,423	24.1	—	7.2	17.0	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 33,200	千オーストラリア・ドル 29,687	2,878,184	51.4	—	22.5	28.9	—
合計	—	—	5,464,453	97.6	—	44.7	52.9	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期			末		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル			
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.8750	800	671	98,993		2030/11/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.7500	300	290	42,853		2027/07/31	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	1,100	1,120	165,093		2032/11/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.5000	700	732	107,901		2033/11/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.7500	800	874	128,831		2053/11/15	
	State of Connecticut	地方債証券	5.0900	1,000	1,009	148,772		2030/10/01	
	City of New York NY	地方債証券	5.9850	400	426	62,853		2036/12/01	
	City of New York NY	地方債証券	5.9680	800	857	126,408		2036/03/01	
	CITY OF NEW YORK NY	地方債証券	2.7300	1,000	933	137,509		2029/08/01	
	STATE OF CALIFORNIA	地方債証券	3.5000	1,500	1,470	216,627		2028/04/01	
通貨小計	銘柄数 金 額	10銘柄		8,400	8,387	1,235,844			
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	1,600	1,514	162,345		2027/06/01	
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.7500	3,700	3,742	401,132		2032/06/02	
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.6500	7,500	7,341	786,946		2028/12/15	
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		12,800	12,598	1,350,423			
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	1,700	966	93,736		2051/06/21	
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	1.5000	4,000	3,273	317,344		2031/09/10	
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	2.2500	2,800	2,276	220,707		2033/09/15	
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	4.7500	1,500	1,452	140,842		2036/09/15	
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	2.0000	2,200	1,760	170,717		2033/08/22	
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	5.2500	400	407	39,488		2036/07/21	

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額		
					千オーストラリア・ドル	千円	
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.0000	4,500	4,399	426,502	2026/10/19
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	1.1000	3,000	2,468	239,346	2030/11/18
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.3000	1,500	1,456	141,172	2028/08/14
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	1.2500	500	411	39,899	2031/02/06
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.1000	3,500	3,433	332,877	2026/08/17
	NORDIC INVESTMENT BK.	特殊債券	3.3000	1,600	1,563	151,580	2027/08/16
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	3.1000	5,000	4,840	469,305	2028/02/22
	AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券	3.3000	1,000	976	94,661	2027/07/27
通貨小計	銘柄数	14銘柄					
	金 額			33,200	29,687	2,878,184	
合 計	銘柄数	27銘柄					
	金 額					5,464,453	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年8月13日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,464,453	97.6
コール・ローン等、その他	136,922	2.4
投資信託財産総額	5,601,376	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.34円、1カナダ・ドル=107.19円、1オーストラリア・ドル=96.95円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,582,203千円)の投資信託財産総額(5,601,376千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月13日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,601,376,573円
コール・ローン等	56,979,243
公社債(評価額)	5,464,453,694
未収利息	53,318,009
前払費用	149,303
差入委託証拠金	26,476,324
(B) 負債	975,288
未払解約金	975,288
(C) 純資産総額(A-B)	5,600,401,285
元本	2,444,132,494
次期繰越損益金	3,156,268,791
(D) 受益権総口数	2,444,132,494口
1万口当り基準価額(C/D)	22,914円

* 期首における元本額は2,661,236,408円、当作成期間中における追加設定元本額は2,182,263円、同解約元本額は219,286,177円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)ーダイワスピリットー 2,438,866,559円
 ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)ーダイワスピリット(年1回)ー 5,265,935円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は22,914円です。

■損益の状況

当期 自 2024年 2月14日 至 2024年 8月13日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	90,108,402円
受取利息	89,525,652
その他収益金	582,869
支払利息	△ 119
(B) 有価証券売買損益	38,494,413
売買益	121,943,314
売買損	△ 83,448,901
(C) その他費用	△ 498,299
(D) 当期損益金 (A + B + C)	128,104,516
(E) 前期繰越損益金	3,315,064,660
(F) 解約差損益金	△ 289,718,122
(G) 追加信託差損益金	2,817,737
(H) 合計 (D + E + F + G)	3,156,268,791
次期繰越損益金 (H)	3,156,268,791

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

運用報告書 第31期 (決算日 2024年8月13日)

(作成対象期間 2024年2月14日～2024年8月13日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

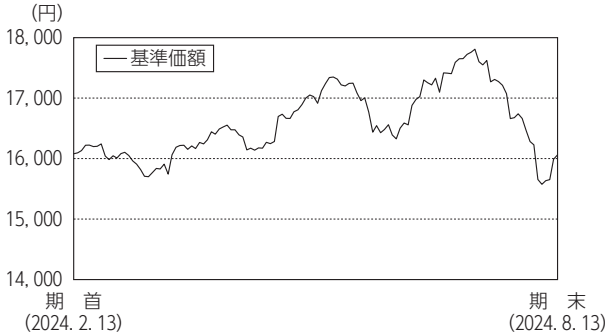
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

《運用経過》



年 月 日	基準価額		JPMorgan GBI-EM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %		
(期首) 2024年 2月13日	16,080	—	24,874	—	94.2	—
2月末	16,009	△ 0.4	25,067	0.8	94.4	—
3月末	16,166	△ 0.5	25,250	1.5	94.0	—
4月末	16,696	3.8	25,710	3.4	93.9	—
5月末	16,960	5.5	26,030	4.6	94.9	—
6月末	17,099	6.3	26,341	5.9	94.9	—
7月末	16,471	2.4	25,417	2.2	94.9	—
(期末) 2024年 8月13日	16,063	△ 0.1	25,140	1.1	94.5	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) JPMorgan GBI-EMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,080円 期末：16,063円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

投資対象通貨の下落(円高)がマイナス要因となった一方、投資している債券からの利息収入などがプラス要因となり、基準価額は小幅な下落にとどまりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 新興国債券市場

新興国債券市場では、金利はまちまちの動きとなりました。

メキシコでは、利下げ期待によって短期金利が低下(債券価格は上昇)した一方、総選挙後に財政悪化懸念が高まったことなどから、中長期金利は上昇(債券価格は下落)しました。南アフリカでは、利下げ期待の高まりなどを受けて金利は低下しました。トルコでは、追加利上げを受けて金利は上昇しました。

○ 為替相場

新興国通貨の対円為替相場では、南アフリカ・ランドは上昇(円安)し、メキシコ・ペソやトルコ・リラは下落しました。

南アフリカでは、総選挙後に政治的な不透明感が後退したほか、インフレ沈静化による利下げ期待の高まりが好感され、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。一方、メキシコでは、総選挙後に司法制度改革や財政悪化への懸念が高まり、メキシコ・ペソは対円で下落しました。トルコでは、高インフレの継続が通貨価値の毀損につながり、トルコ・リラは対円で下落しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分(メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%)に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (3)
(その他)	(0)
合 計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年2月14日から2024年8月13日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	トルコ	国債証券	千トルコ・リラ 110,824	千トルコ・リラ —
			(15,000)	
国	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 21,257	千メキシコ・ペソ 34,911
			(—)	
国	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 5,139	千南アフリカ・ランド 47,914
			(—)	

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年2月14日から2024年8月13日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄		銘 柄	
	千円		千円
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 26.2% 2033/10/5	372,323	Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	273,865
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 2025/4/9	158,805	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.75% 2044/1/31	147,702
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	117,609	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.75% 2048/2/28	88,561
MEXICAN BONOS (メキシコ) 8% 2053/7/31	67,697	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7% 2031/2/28	86,237
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	43,072	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	45,094
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2030/1/31	39,519
		Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	33,411

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちB B格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
トルコ	千トルコ・リラ 518,000	千トルコ・リラ 384,805	千円 1,692,413	% 33.1	% 29.6	% 18.7	% 3.6	% 10.7
メキシコ	千メキシコ・ペソ 264,000	千メキシコ・ペソ 235,299	1,819,661	35.6	—	23.8	—	11.8
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 215,000	千南アフリカ・ランド 163,963	1,323,187	25.9	—	25.9	—	—
合計	—	—	4,835,262	94.5	29.6	68.3	3.6	22.5

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千円		
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	12.6000	千トルコ・リラ 65,000	千トルコ・リラ 50,063	220,182	2025/10/01
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	21.5000	79,000	66,521	292,570	2032/04/28
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	10.4000	151,000	74,408	327,255	2032/10/13
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	17.3000	57,000	41,911	184,331	2028/07/19
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	26.2000	78,000	76,918	338,297	2033/10/05
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	—	45,000	34,593	152,144	2025/04/09
	CORP ANDINA DE FOMENTO	特殊債券	32.5000	43,000	40,388	177,633	2026/01/30
通貨小計	銘柄数	7銘柄					
	金 額			518,000	384,805	1,692,413	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 90,000	千メキシコ・ペソ 76,620	592,537	2047/11/07
	MEXICAN BONOS	国債証券	8.0000	10,000	8,415	65,077	2053/07/31
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	78,000	78,049	603,585	2024/12/05
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	86,000	72,214	558,461	2042/11/13
通貨小計	銘柄数	4銘柄					
	金 額			264,000	235,299	1,819,661	
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 48,000	千南アフリカ・ランド 33,352	269,157	2036/03/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.5000	31,000	19,892	160,534	2041/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.0000	22,000	19,076	153,948	2031/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	28,000	21,901	176,745	2048/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.5000	66,000	54,054	436,215	2037/01/31

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

当 期				末			
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500%	千南アフリカ・ランド 20,000	千南アフリカ・ランド 15,686	千円 126,586	2044/01/31
通貨小計	銘柄数	6銘柄					
	金 額			215,000	163,963	1,323,187	
合 計	銘柄数	17銘柄					
	金 額					4,835,262	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年8月13日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	4,835,262	94.5
コール・ローン等、その他	281,651	5.5
投資信託財産総額	5,116,913	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.34円、1トルコ・リラ=4.398円、1メキシコ・ペソ=7.733円、1南アフリカ・ランド=8.07円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,111,790千円)の投資信託財産総額(5,116,913千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年8月13日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,116,913,654円
コール・ローン等	126,760,566
公社債(評価額)	4,835,262,400
未収利息	139,020,448
前払費用	15,870,240
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A-B)	5,116,913,654
元本	3,185,626,703
次期繰越損益金	1,931,286,951
(D) 受益権総口数	3,185,626,703口
1万口当り基準価額(C/D)	16,063円

* 期首における元本額は3,425,672,516円、当作成期間中における追加設定元本額は7,607円、同解約元本額は240,053,420円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)ーダイワスピリットー 3,178,848,731円
 ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)ーダイワスピリット(年1回)ー 6,777,972円
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は16,063円です。

■損益の状況

当期 自 2024年 2月14日 至 2024年 8月13日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	343,505,022円
受取利息	343,504,514
その他収益金	676
支払利息	△ 168
(B) 有価証券売買損益	△ 331,840,687
売買益	206,048,410
売買損	△ 537,889,097
(C) その他費用	△ 1,136,433
(D) 当期損益金 (A + B + C)	10,527,902
(E) 前期繰越損益金	2,082,816,790
(F) 解約差損益金	△ 162,062,833
(G) 追加信託差損益金	5,092
(H) 合計 (D + E + F + G)	1,931,286,951
次期繰越損益金 (H)	1,931,286,951

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。